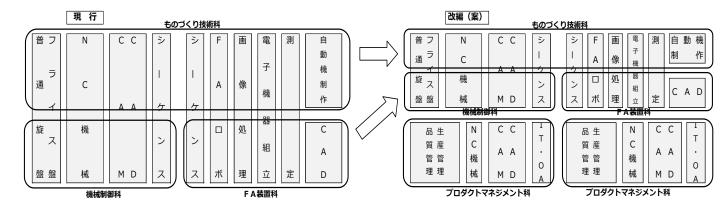
岡谷技術専門校「施設内訓練」改編 (案)

改編の考え方

- ○少子化や労働需要の変化に柔軟に対応し、求職者向け職業訓練にハローワークと連携して取り組むとともに、新規高卒者の受け入れを継続
- ○国が「地方職業能力開発実施計画策定方針」において求めている「定員充足率の低調な訓練コースについて、改廃を視野に入れた見直し」に対応

現行	改編案(R 4以降)	改編の効果	備考
【1年制普通課程】 ■ものづくり技術科 ・定員10名 ・新規高卒者向け (求職者にも対応) ・授業料等 126,650円	【1年制短期課程】 ■ものづくり技術科 ・定員5名 ・求職者向け (新規高卒者にも対応) ・授業料等 無料	・短期課程への改編により授業料等が無料になり、入校生が多い求職者を、より受け入れやすくするとともに、新規高卒者も受け入れ・現行と同様のカリキュラムにより、制御技術と機械製図・工作機械操作の基礎などを総合的に習得した人材を輩出	・雇用環境に関わらず、求職 者、新規高卒者、女性など 幅広い人材に対応可能
【6月制短期課程】 ■機械制御科(4~9月) ■ F A 装置科(10~3月) ・定員 1 0 名×2 期 ・求職者向け ・授業料等 無料	【6月制短期課程】 ■機械制御科(4~9月) ■ F A装置科(10~3月) ・定員 5名×2期 ・求職者向け ・授業料等 無料	・現行と同様、短期間(6ヵ月)の訓練で製造現場に人材を輩出	
	【6月制短期課程】 ■プロダクトマネジメント科 ・定員10名×2期 ・求職者向け ・授業料等 無料	・一般事務に希望の多い女性も受けやすい、製造事務、製造補助に シフトできるカリキュラムであり、より多くの多様な人材を輩出・短期間(6ヵ月)の訓練で製造現場に人材を輩出	
・定員計30名	・定員計35名	・5名分の定員を増やして人材を輩出	

カリキュラム内容



資料7 別紙3